

栄村総合戦略推進委員会（協議事項のみ）

◆協議事項

1) 平成 29 年度地方創生推進交付金事業の評価について

○事業名 信越自然郷における DMO 構築推進事業・・・資料 1

○事業名 苗場山麓ジオパーク推進事業・・・資料 2

担当課より事業総括表によりそれぞれ説明する。

(委員) 信越自然郷の KPI で飯山駅の利用状況はわかるが、栄村の観光案内所の来客数は把握しているのか。

(担当) 駅前の絆に観光協会が入っているが、1 日平均で 300 人程度の来客がある。観光客数については、各旅館等で数値をカウントしたものを、毎年まとめている。

(委員) 秋山郷を知るイベントについて、大学へ案内をいただいた。学生の参加は出来なかった。秋山郷の方のお話しを聞く良い機会なので、イベントへ参加したと考えているが、今後行う予定はあるのか。

(担当) 信越秋山郷会で、常民塾を開催している。2 月頃にイベントを開催する予定。次年度以降も振興局などのアドバイスをいただきながら進めていきたい。今後、焼畑も復活させたい考えもあり、ジオパークも含めて取り組んでいきたい。

(委員) 昨年 JR 東日本の企画で栄村の魅力を紹介してもらったが、受入の体制整備が必要と考えるが、今年の状況はどうか。

(担当) 今年も主要駅にポスターを貼っていただき、JR では 1 1 月末まで企画を実施している。今年、越後湯沢駅から秋山まで無料バスを運行し 9 0 名程度の実績があった。JR を通して PR していただき、来客数も昨年より増えている状況となっている。

(委員) 飯山駅に外国の観光客が来ているが、秋山郷への入込み状況はどうか。

(担当) 飯山駅に昨年 52,860 人の利用者があり、その内外国の方が 10,689 人訪れている。村ではスキー場へ 40 名程度、秋山郷へはフリーの外国の方が入っていて、10 数名程度だと思われる。宿泊人数の調査を行っており、着実に外国の方が秋山郷へ入っている。

(委員) ぜひ、外国の方を呼び込んでいただきたい。

(委員) 外国人の受入れ体制、対応はどうされているのか。

(担当) スキー場の例で言いますと、外国人向けのパンフレットを野沢温泉村で作成しており、外国の方が来客する時には、そのパンフレットを使用し対応している。中国の方の対応は日中友好ガイドに来ていただいて、通訳をお願いしている。来年の冬も 2 回来る予定となっている。

(委員) 旅館の女将さんなどにも、対応をできる様にしてもらいたい。

(委員) ジオパークの KPI は、津南町と栄村の数値なのか。

(担当) KPI については、津南町と栄村を合わせた数値です。

(委員) ツアーの人数、イベントなどの数はどうなっているか。

(担当) ジオガイドの会で、ジオサイトの案内を行っている。栄村の独自ルートを作り 2 回程イベントを行った。参加者は少なかったが、今後も村内を回るルートを作り PR していきたい。

他に質問事項なし。

2) 総合戦略の取組み状況について・・・資料 3

担当より取組み状況について説明する。

(委員) 水工場について、栄村から全国へ販売しているが状況はどうか。

(担当) 水工場の責任者と懇談会を実施した。500ml のペットボトルは営業用で主はリターナルボトルの販売。神奈川県へ支店を出しており順調に販売が伸びているとのこと。営業の中で栄村の PR も行えれば、お手伝いしたいとのこと。関東、信越地域が主な販売先となっている。

(委員) 津南の水 500ml のペットボトルを、近くのコンビニで販売しているので、コンビニで販売するなど考慮してほしい。

(委員) 起業相談 4 件の内 3 件が起業しているが、どの様な業種なのか。

(担当) 飲食店 1 件、加工関係 1 件、福祉関係 1 件となっている。3 件とも起業支援の補助金を利用しており、5 年間実績報告をいただくことになっていて、経営状況についても把握できる。

(委員) 起業した 3 件について、モデルケースとなる様をお願いしたい。

(委員) 若者就農者で水田の管理が悪く、周りから苦情があるがどの様に対応しているのか。

(担当) 現地を確認する中で、農業委員会、普及センターなどと指導を行っている。

(委員) 小赤沢川での発電所の計画は、今はどうなっているのか。

(担当) 民間の事業者が計画しており、色々な規制関係の対策が必要であり手続きを行っている。昨年度の可能性調査は、農業用水を利用した小水力発電事業で、中条川の流量調査を実施している。

(委員) 地域おこし協力隊のアンケートの状況について、全国では 6 割が定住希望となっている。昨年、現役の隊員に長野県内でアンケートを実施したが、県内でも 6 割ほどいた。定住の推進策として一定の効果があると思われる。

(委員) 空き家活用対策について、出来るだけ活用できるようにしてほしい。

(委員) 栄村こそ「子育てに相応しいと言われる村」を目指しますとあるが、どの様なことを行っているのか。

- (担当) 保健師が中心となり、新生児の時から訪問や検診などを行っている。
- (委員) 支援体制など、子育てに相応しいものがあるのか。
- (担当) 子育て支援ルームを子育てのグループが利用しており、津南町からも来て交流を行っている。
- (委員) 子育て環境満足度調査 61%で実績がなく、また結婚イベント回数が2回となっているが少ないのではないか。
- (担当) 満足度調査については、計画当初に実施したもので、今後実施していきたい。結婚イベント回数については、参加者が少ない状況となっている。イベントを行っているが、結婚までは至っていない状況。また、イベントに毎回同じ方しか集まらない状況となっているので、内容についても検討をしている。
- (委員) 買物弱者のアンケートの内容、結果について教えてほしい。
- (担当) 75歳以上の1人世帯を対象に行い、対象世帯が190世帯で内130世帯分を回収した。日頃の買い物先などの状況についてアンケート調査を実施した。結果については、移動購買車の希望が多かった。買物だけでなく、日常の足の確保が不便という声が多かった。高齢者の足の確保も課題となっていることがわかった。

他に質問事項なし。

3) 平成30年度地方創生推進交付金事業の実施状況について・・・資料4

- 事業名 信越自然郷におけるDMO構築推進事業
担当より実施状況について説明する。
- 事業名 苗場山麓ジオパーク推進事業
担当より実施状況について説明する。

質問事項なし。